



市政トピックス Hearts of TOCHIGI

大川市長初登庁

4月22日の市長選挙において、市政を託された大川市長が、4月25日、初登庁し、職員や関係者に迎えられ、花束を受け取りました。その後、就任のあいさつを行い、市職員に「できない理由を考えるよりも、できる理由を探してほしい」と訓示を述べました。



▲就任のあいさつ

巴波川一斉清掃

4月26日、恒例の「巴波川一斉清掃」が行われました。

この一斉清掃は、巴波川周辺住民のみならず、市内の協力団体のみなさま、市職員ボランティア等によって、毎年3回実施されており、この日が今年

第1回目の清掃でした。第2回目は、7月に予定されています。



▶参加された皆さんに感謝の言葉をかける大川市長



▶多くの皆さんの協力により、川岸や川の中で清掃が行われました

栃木市の地方創生に関する取り組みを視察されました

5月12日、梶山弘志地方創生大臣が、本市の地方創生に関わる取り組みについて視察するために、本市を訪問されました。

大川市長の案内で、市役所庁舎や蔵の街大通りを視察された後に、パラートチギにて、福田知事も交え、地方創生やまちづくりについて、意見交換を行いました。



▶花束を受け取った大川市長

▶パラートチギでの意見交換会

▶大臣に栃木市内をご案内しました

とちぎ市男女共生大学 開講

5月17日、とちぎ市男女共生大学の開講式と第1回目の講座が行われました。

この日のテーマは、「フェミニズムを貫いた作家・吉屋信子」。大川市長のあいさつの後、吉屋信子記念会副会長の藍田収あいのちかさんが講師となり、栃木市出身の作家、吉屋信子の精神を学びました。



▲藍田氏の講義の様子



▶開講式にてあいさつする大川市長

美化キャンペーン

5月30日の「ごみゼロの日」を前に、27日に美化キャンペーンが行われました。当日は早朝から多くの人が集まり、市内のごみ拾いを行いました。



▲歩道や植栽のごみ拾いを行う参加者

関東国道協会通常総会

「関東国道協会」は、関東甲信地域の国道をはじめとする道路の重要性について理解を求め、魅力ある地域社会と豊かな生活の実現をはかることを目的に、1都8県340市町村により構成された組織です。同協会の通常総会が5月21日に東京都内で開催され、国との意見交換のなかで、都賀西方スマートインターチェンジの早期供用に向けた予算の支援を要望しました。

また、同協会として、国土交通省および財務省に対し「地域の安全・安心な暮らしの確保」のため、交通安全対策の推進や、点検、診断、補修等に対する補助制度の拡充を図ることなど、要望活動を行いました。



▶総会にて発言を行う大川市長



▶国土交通省での要望活動

※このコーナーでは、市政に関する話題を毎号お届けします。

この夏、木の花!地域最大級住宅イベント

真夏の住宅応援フェア

7/28(土)・29(日) 2日間限定!! in 宇都宮市 マロニエプラザ